



人類に
奉仕する
ロータリー

RI会長 ジョン・ジャーム

Tokyo Tobihino Rotary Club

国際ロータリー第2750地区 多摩南グループ 東京飛火野ロータリークラブ

会長テーマ

職業・役割から、にじみでるようなサービスをもって
和気あいあいのクラブにしよう



会長 馬場 弘融



幹事 河野 和正

2015>16 Weekly Report vol.29-16

2016年 11月11日(金) 第1321回 多摩南グループIM「我がクラブの奉仕事業」於京王プラザホテル八王子

■第1部 式典

■司会 多摩南グループ幹事 大田 吉彦

■国歌斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」 ソングリーダー 岡本信之

■開会挨拶 多摩南グループガバナー補佐 三浦眞一

八王子市安間英潮教育長様、大槻ガバナー補佐を始めたくさんのお来賓とクラブの会員に参加いただき盛大に開催できました。RI会長は「人類に奉仕するロータリー」を今年度テーマに掲げています。これがロータリーの礎で主な存在理由にもなっているといい、世界で意義ある奉仕を行なう最善の道はロータリーの会員になる事だといっています。今ロータリーは大事な時を迎えています。今はいろいろな意味で歴史的節目ともいわれています。私達は力を合わせ世界に重要な奉仕を行ってきました。そして、今、世界の行く末は私達のさらなる奉仕にかかっている、世界でもっとも大きな「よいこと」をの推進力となるために、固い決意と熱意でポリオ撲滅を成し遂げ、勢いをつけてロータリーをさらに前進させながら、これまでの成功をハネに飛躍するときが来たのです。といわれました。こうした本年度のRI会長の方針をふまえ、大槻ガバナーは「奉仕の哲学を実践しよう」の運営方針を掲げました。そしてロータリアンの集う理由は、大きな目標は「奉仕」のためで、奉仕活動は“人の為に役立って、喜ばれて、報われる”ことである。といわれています。IMは各クラブの奉仕活動を発表していただき、奉仕の理想を追求する機会と共に、交流を図り親睦を深め未来へと続くロータリーの道を確認しあう場にしたい考え企画しました。後には、親睦を深めるため懇親会も予定しております。最後までお楽しみください。

■来賓・参加クラブ紹介 多摩南グループガバナー補佐 三浦眞一

来賓紹介に続き、参加クラブの会長・会員を紹介すると、大きな声で会場から各クラブ会員が応えた。グループ以外からお見えになった武蔵国分寺RCの紹介もありました。

■歓迎挨拶 東京八王子西ロータリークラブ会長 大石創元

多摩南グループは、元の行政区として南多摩で、八王子、日野、多摩、稲城で南郡と呼ばれ、北多摩郡が北郡、西多摩が西郡と呼ばれた。昔からいろいろな交流があった。江戸時代は天領で、八王子千人隊もおかれ日光東照宮の警備等にも参加した。天然理心流も八王子・日野に道場が出来、新選組の隊士も稽古に励んだ。廃藩置県の後明治時代に三多摩の大半は神奈川

県に所属するとなったが、自由民権運動、東京府の水源地が多摩地区にあり管理の都合上から同26年に再び東京府になる。戦後青年会の活動が活発になりました。こうした伝統を引き継ぐ多摩南グループはこれからも一つになり奉仕活動を進めていきたいと考えます。本日はようこそいらっしゃいました。

■来賓挨拶 八王子市教育長 安間英潮様

石森市長のメッセージ代読。「盛大にIMが開催されたこと心よりお慶び申し上げます。関係者の皆様に敬意を表します。本日は各クラブの奉仕活動を発表し会員相互が理解を深め今後の活動に生かしていく場になるようです。他地域と協力して国際交流を深めて行かれる活動もあるようです。八王子市も100年を迎えます。大相撲八王子場所などの事業を計画しております。2020年にむけRIも人類に奉仕するといわれています。グループの発展と会員の御健勝を祈念して御挨拶とします」

■来賓挨拶 2750地区ガバナー補佐 大槻哲也様

2011.11.11に11クラブのIMが開催される事、心よりお慶び申し上げます。11クラブが「我がクラブの奉仕事業」のテーマで、我がクラブの素晴らしい活動を発表されます。期待しています。私はクラブ公式訪問もあと国内2クラブ、PBG数クラブです。サイパン・パラオに行ってきました。サイパンでは「ラスベガスナイト例会」に出ました。夕方6時から12時までで、20ドルで最高で車が当たるクジを買い、ゲームに参加しましたが全部外れました。この掛け金は、国際教育・奨学会など全て子供の教育に使用するそうです。公式訪問も内外含めて数クラブです。引き続きご協力をお願い申し上げます。

■第2部「我がクラブの奉仕活動」の趣旨説明

実行委員長 馬場榮次

11クラブが一堂に会し、11クラブの奉仕の実践を聞いて、参考になるものは持ち帰り勉強し実践しましょう。話すだけでなく映像を用いての発表です。終了後の懇親会では、アトラクションもあります。親睦を深め交流を図り、楽しみたいと思います。

■第2部「我がクラブの奉仕活動」発表 司会多摩南グループ

幹事 大田 吉彦

11クラブから各々メインの活動が紹介された。八王子RCからは理科好き小学生を育成するため、工学院大学とのコラボを、町田RCは子供達の未来の為に被災地陸前高田へ支援、日野RCは新選組まつり隊士コンテスト、八王子西RCは読書感想画と感想文コンクール、町田中RCは日本聾唖学校支援につい

て、八王子東RCはタイの病院へベッド寄贈について、八王子南RCはサイパン短期交換留学生について、町田サルビアRCは留学生への日本文化の紹介。当クラブは、福祉施設「夢ふうせん」パーベキュー交流会について、会員がパーベキューに取り組む姿と施設通所者さんの喜びの様子を谷 和彦会員が、町田東RCはフィリピンでの国際奉仕を通して活動、八王子北RCはふれあいフェスティバル、スキーを通して心の交流について活動内容を映像を用いて報告した。（※IMの詳細は改めて月信などで報告されます。）

■講評 2750地区がバナー補佐 大槻哲也

ロータリーだから、ロータリアンだから、このような奉仕活動ができるのだと思いました。日光の三猿は見ざる聞かざる話さざるですが、私達はそうではなく、現状を良く見て、聞かないのではなくよく聞いて、話さないのではなくよく話して実践する。こんな印象を持ちました。八王子南のサイパンの報告も大変素晴らしいものでした。馬場実行委員長、皆さん御苦労さまでした。

■閉会点鐘 多摩南グループがバナー補佐 三浦眞一

■第3部 懇親会 司会:IM実行副委員長 高橋邦名

前半の日程が充実していた事と実行委員の呼び掛けに応え、たくさんの会員が出席した懇親会は、司会の高橋副委員長の

挨拶、井村パストガバナー補佐の「乾杯」音頭に唱和して始まり、当初はクラブ毎でテーブルを囲んでいたが、次第に、旧知と再会で談笑する会員、同期に会長・幹事を務め、その後のクラブ内での活動を報告しあう会員、報告された奉仕活動について話し合うグループ等で大いに盛り上がり、恒例のイベントが始まるころにはすっかり打ち解けた雰囲気になりました。中身のある宴は、時の進むのも早く親睦を深め、惜しまれる中「手につかないで」を全員で合唱閉会となりました。実行委員会と関係者の皆さんに感謝。

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1321回	28	28	0	-	0	100%
第1319回	28	17	4	0	7	75%

ニコニコBOX	本日 0円	累計607,700円
	本年度目標額1,200,000円 達成率50.64%	

▲トピックス

- 11月9日アメリカ大統領選で、ドナルド・トランプ候補過半数の選挙人を獲得勝利。
- 11月12日、韓国で大統領退陣求めデモ100万人参加。
- 3.68年振りのスーパームーン（1年で月が一番大きく見える）だったが、雲りで見られず。月が地球に接近する事は毎年あるが満月に近づくのが68年振り）

